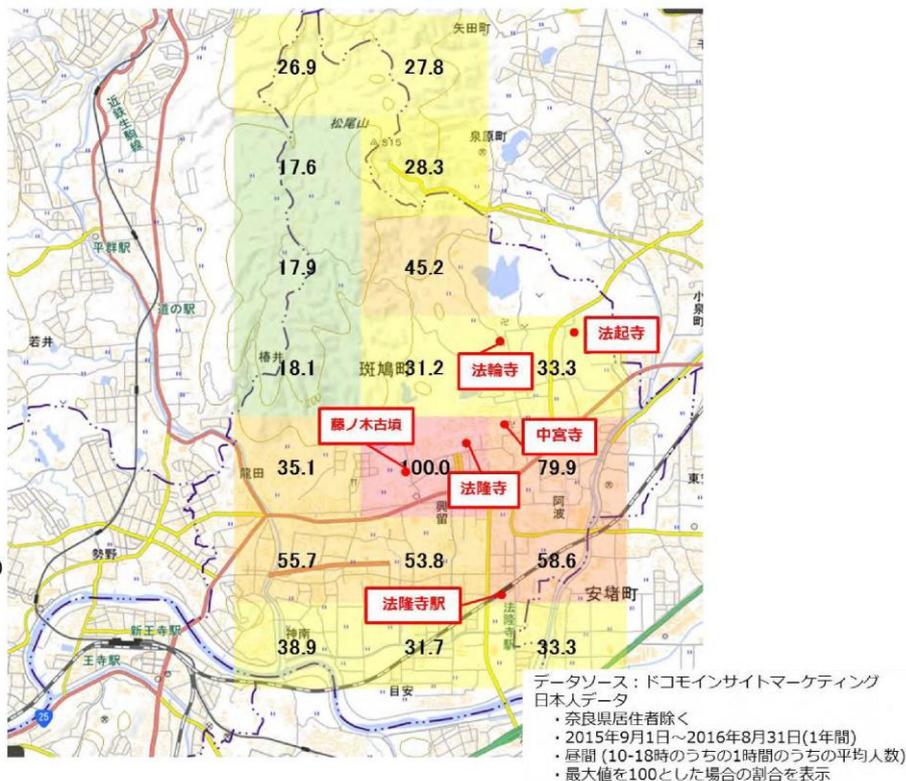


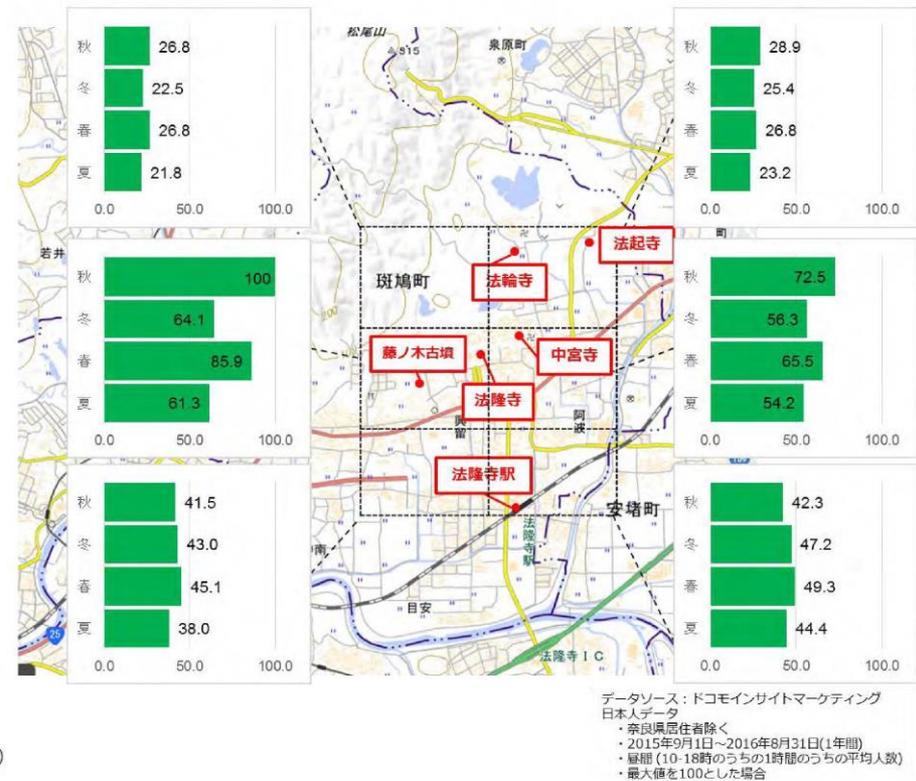
5. 対象地区の現況・特性 (③観光)

b. 日本人来訪者 訪問エリア

昼間1時間平均滞在人数は、法隆寺を含むエリアが最も多くなっており、JR法隆寺駅周辺等は、賑わいがそれほど高くない。



日本人来訪者 訪問エリア
(昼間 1時間平均滞在人数 推計数)



日本人来訪者 訪問エリア
((昼間) 主要訪問エリア× 季節別)

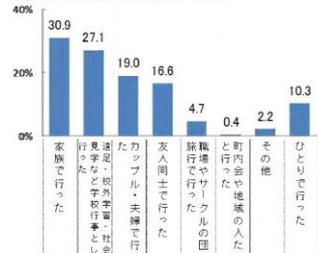
5. 対象地区の現況・特性 (③観光)

c. 斑鳩町へ訪れる際の交通手段と斑鳩町以外の訪問

本町への来訪形態は、団体旅行が少なく、学校行事の他は家族や夫婦、友人など個別で旅行する来訪形態が多く占めており、本町へ訪れる際の交通手段は、電車（JR線、近鉄）と自家用車でほぼ同じ割合となっており、これらで過半を占めている。これらの交通手段に次いでツアーバスが多く占めている。

また、外国人来訪者が他へ訪問した場所については、奈良市が最も多く、奈良市への観光と関連性が高いことがうかがえる。

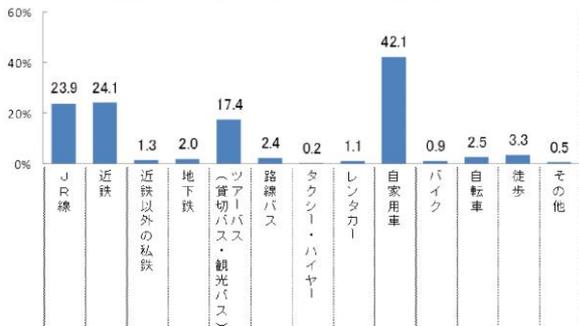
<斑鳩町への来訪形態：Q3 N=553>



<斑鳩町来訪経路別>

回数	100%	90%	80%	70%	60%	50%	40%	30%	20%	10%	0%
4回以上行ったことがある	106	44.2	125	202	144	87	10	19	20.2		
3回行ったことがある	90	38.2	182	27.3	21.8	73	00	00	7.3		
2回行ったことがある	117	30.8	214	22.2	5.1	00	43	9.4			
1回行ったことがある	277	24.5	36.8	15.2	14.1	25	0.4	1.8	7.6		
行ったことはない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
複数回来訪経験あり	276	37.3	174	22.8	19.2	6.9	4	2.5	13.0		
来訪経験あり	553	30.8	27.1	19.0	16.6	4.7	0.4	2.2	10.3		

来訪形態
(インターネット調査)



本町へ訪れるときの交通手段
(インターネット調査)

斑鳩町滞在者が、他に訪れた日本国内エリアのうち平均上位35箇所

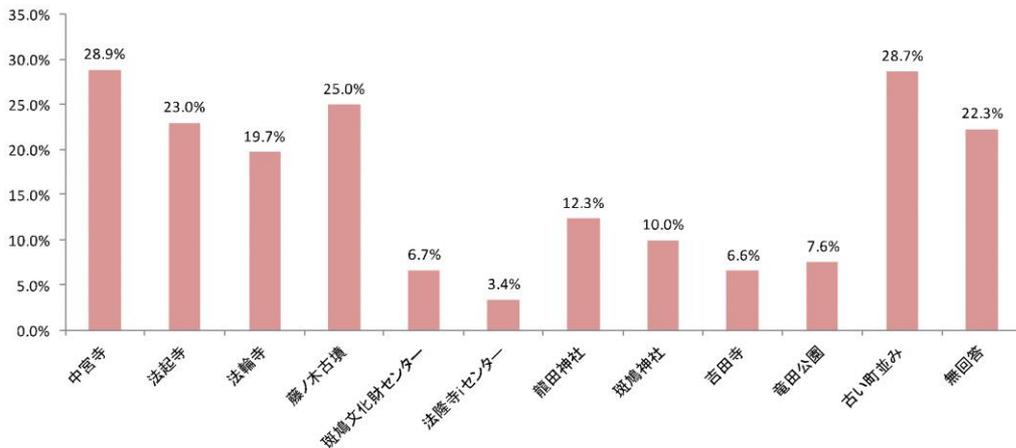
市区町村	主な観光地	訪問回数
1 奈良県奈良市	奈良駅 東大寺 奈良公園 春日大社	10.3%
2 京都府京都市東山区	清水寺 八坂神社	6.7%
3 大阪府大阪市中央区	大阪城 道頓堀	6.7%
4 京都府京都市下京区	京都駅	5.0%
5 大阪府大阪市北区	梅田	3.7%
6 京都府京都市中京区	二条城 錦市場	3.7%
7 京都府京都市左京区	銀閣寺 平安神宮 下賀茂神社	3.6%
8 京都府京都市右京区	嵐山	3.4%
9 大阪府田尻町	関西国際空港	3.2%
10 東京都台東区	浅草・上野公園・東京駅	3.1%
11 東京都千代田区	皇居・国会議事堂・近代美術館・秋葉原	2.9%
12 東京都中央区	銀座市場	2.7%
13 兵庫県姫路市	姫路城	2.7%
14 東京都港区	六本木ヒルズ・東京タワー・お台場	2.6%
15 東京都渋谷区	渋谷駅 原宿駅	2.6%
16 大阪府大阪市浪速区	難波 新世界(通天閣) 外国人宿泊施設 日本橋	2.2%
17 東京都新宿区	新宿駅	2.0%
18 京都府京都市北区	金閣寺 上賀茂神社	2.0%
19 大阪府泉佐野市	関西国際空港	1.9%
20 千葉県成田市	成田空港	1.7%
21 京都府宇治市	平等院鳳凰堂	1.5%
22 広島県廿日市市	厳島神社	1.5%
23 大阪府天王寺区	天王寺公園・外国人宿泊施設	1.4%
24 広島県広島市中区	平和記念公園	1.3%
25 神奈川県鎌倉市	高徳院(鎌倉大仏)	1.3%
26 東京都大田区	羽田空港	1.2%
27 兵庫県神戸市中央区	ポートタワー 南京町	1.2%
28 京都府京都市上京区	北野天満宮	1.2%
29 東京都墨田区	スカイツリー	1.1%
30 神奈川県足柄下郡箱根町	箱根温泉	1.0%
31 大阪市此花区	USJ	1.0%
32 岐阜県高山市	飛騨高山	0.9%
33 栃木県日光市	日光東照宮	0.9%
34 和歌山県伊都郡高野町	高野山	0.9%
35 石川県金沢市	金沢駅 兼六園 金沢21世紀美術館	0.9%

外国人来訪者が他へ訪問した場所
(ビックデータ調査)

5. 対象地区の現況・特性 (③観光)

d. 本町の中で行ってみたい観光地

観光モニター調査では、本町の中で法隆寺以外に行ってみたい観光地としては、『中宮寺』や『古い町並み』などが多くを占めており、法隆寺以外の観光ニーズが存在している。しかしながら、法隆寺周辺では、近代的な建物と古い町並みが混在していることから、観光地の雰囲気や周遊を阻害する一因となっている。



本町で行ってみたい観光地
(観光モニター調査)

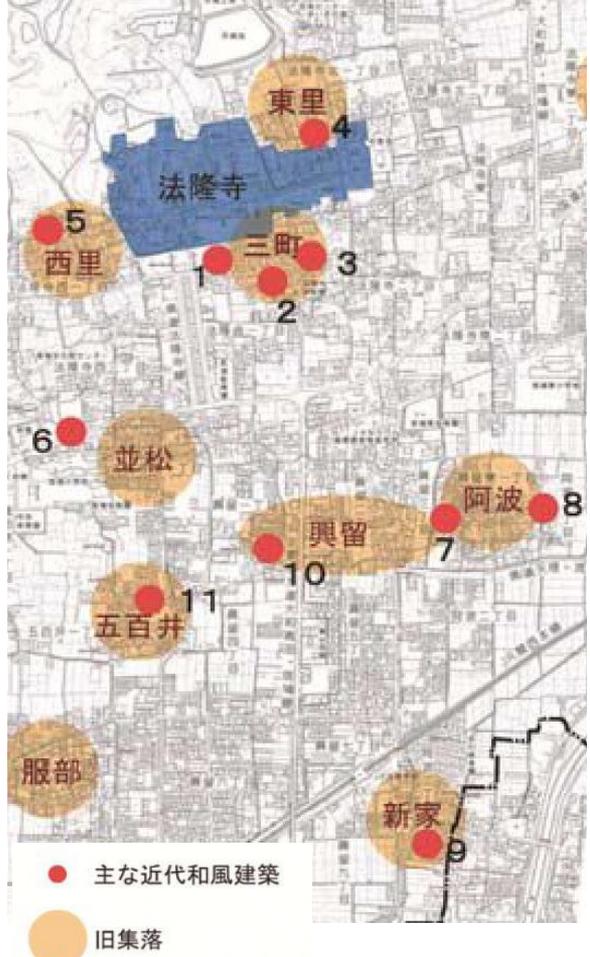


JR法隆寺駅から法隆寺までのルートの様子
(県道大和高田斑鳩線)

5. 対象地区の現況・特性 (④地域資源)

④地域資源

町内には、貴重かつ重要な文化財や近代和風建築、伝統行事といった豊富な地域資源が分布しているが、法隆寺周辺では特に多く分布している。



指定登録文化財の分布状況

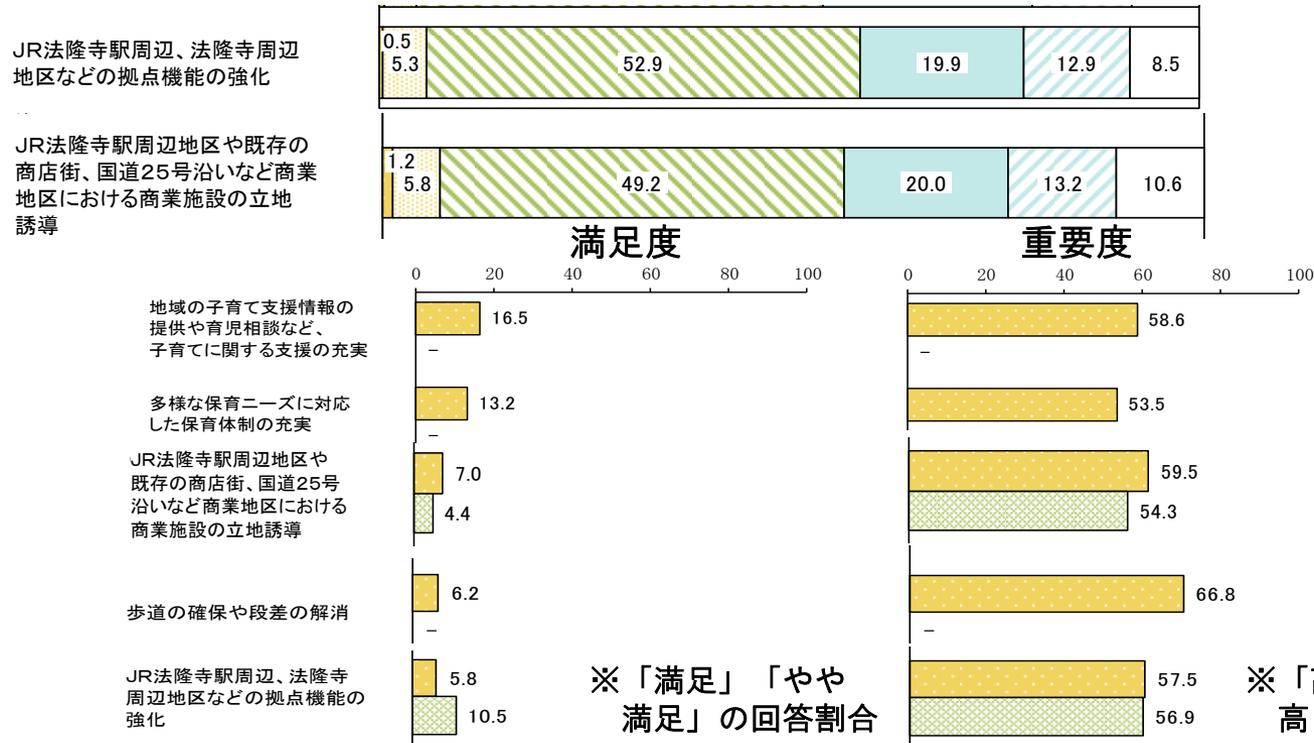
主な近代和風建築の分布

伝統行事の分布

5. 対象地区の現況・特性 (⑤暮らし)

⑤暮らし

まちづくりアンケート調査結果では、「JR法隆寺駅周辺や法隆寺周辺地区の拠点機能の強化」、「JR法隆寺駅周辺地区や既存の商店街、国道25号沿いなど商業地区における商業施設の立地誘導」の現状に対する満足度が低い。また、子育て支援の充実や商業施設の立地誘導、歩道確保や段差解消、拠点機能の強化などが満足度が低いことに加え、重要度が高くなっており、優先すべき取組みとなっている。



平成31年3月 まちづくりアンケート調査 調査結果

5. 対象地区の現況・特性

(2) 対象地区の特性

これまでの本地区における現況を踏まえ、本地区のまちの特性を「強み」「弱み」として以下に整理します。

【まちの強み】

○歴史・文化

- ・ 世界遺産の法隆寺を中心とした門前町をはじめ、街道の要衝
- ・ 指定登録文化財や近代和風建築が分布

○地区のポテンシャル

- ・ 主要幹線道路や鉄道駅が存在し、高速道路のインターチェンジにも近接し、町の中心地
- ・ 世界遺産の法隆寺を中心とする法隆寺周辺地区とJR法隆寺駅周辺地区との連携が求められる
- ・ 駅南部に農地の広がるエリアで積極的な土地利用が図りやすい

【まちの弱み】

○賑わい

- ・ 大部分が住居系土地利用で構成され、大規模小売店舗等の立地もみられない

○暮らし

- ・ 駅周辺では、拠点機能が低い

○交通環境

- ・ 駅の乗車人員は減少傾向
- ・ 駅から法隆寺へアクセスする路線バスのサービスが低い
- ・ 観光自動車駐車場の乗用車やバス利用が減少傾向
- ・ 道路環境が狭くて悪い

○観光

- ・ 法隆寺周辺のみ観光客が多く、周辺への来訪につながらない
- ・ 法隆寺以外の観光の魅力が低い
- ・ 様々な観光客のスタイルに合ったサービスができていない

6. 対象地区の課題

課題1：いかるがの魅力や集客の向上

- ・観光客の観光ルートが、法隆寺等の歴史的資源だけを訪れる拠点通過型観光となっている
- ・観光客の滞在時間が短い
- ・集客力のある店舗が少ない
- ・斑鳩ブランドに対する知名度が低い

【まちの強み】

○歴史・文化

- ・世界遺産の法隆寺を中心とした門前町をはじめ、街道の要衝
- ・指定登録文化財や近代和風建築が分布

【まちの弱み】

○観光

- ・法隆寺周辺のみ観光客が多く、周辺への来訪につながらない
- ・法隆寺以外の観光の魅力が低い
- ・様々な観光客のスタイルに合ったサービスができていない

6. 対象地区の課題

課題2：観光スタイルへの対応

- ・ 旅行客の観光スタイルは、個人旅行が主流となっている。
- ・ 町単独での観光戦略や観光施策の展開が多い

【まちの強み】

○歴史・文化

- ・ 世界遺産の法隆寺を中心とした門前町をはじめ、街道の要衝
- ・ 指定登録文化財や近代和風建築が分布

○地区のポテンシャル

- ・ 世界遺産の法隆寺を中心とする法隆寺周辺地区とJR法隆寺駅周辺地区との連携が求められる

【まちの弱み】

○交通環境

- ・ 駅から法隆寺へアクセスする路線バスのサービスが低い
- ・ 観光自動車駐車場の乗用車やバス利用が減少傾向

○観光

- ・ 法隆寺周辺のみ観光客が多く、周辺への来訪につながらない
- ・ 法隆寺以外の観光の魅力が低い
- ・ 様々な観光客のスタイルに合ったサービスができていない

6. 対象地区の課題

課題3：回遊性の向上とまちなみの保全・活用

- ・法隆寺周辺の歴史的な街並みが消失しつつある
- ・JR法隆寺駅において、観光の玄関口としての雰囲気を感じられない。

【まちなみの強み】

- 歴史・文化
 - ・指定登録文化財や近代和風建築が分布
- 地区のポテンシャル
 - ・世界遺産の法隆寺を中心とする法隆寺周辺地区とJR法隆寺駅周辺地区との連携が求められる

【まちなみの弱み】

- 交通環境
 - ・駅から法隆寺へアクセスする路線バスのサービスが低い
 - ・観光自動車駐車場の乗用車やバス利用が減少傾向
- 観光
 - ・法隆寺周辺のみ観光客が多く、周辺への来訪につながらない
 - ・法隆寺以外の観光の魅力が低い
 - ・様々な観光客のスタイルに合ったサービスができていない

6. 対象地区の課題

課題4：生活利便性の向上

- ・ JR法隆寺駅は町内の主要駅であり、駅周辺に都市機能や生活利便施設のニーズがある。
- ・ 法隆寺駅北口商店街は、通勤通学時間帯以外は買い物客が少なく、空店舗も多いことから、閑散としている。
- ・ JR法隆寺駅周辺の道路は幅員が狭く、歩道が整備されていない箇所も多い。

【まちの強み】

○歴史・文化

- ・ 世界遺産の法隆寺を中心とした門前町をはじめ、街道の要衝

○地区のポテンシャル

- ・ 主要幹線道路や鉄道駅が存在し、高速道路のインターチェンジにも近接し、町の中心地
- ・ 駅南部に農地の広がるエリアで積極的な土地利用が図りやすい

【まちの弱み】

○賑わい

- ・ 大部分が住居系土地利用で構成され、大規模小売店舗等の立地もみられない

○暮らし

- ・ 駅周辺では、拠点機能が低い

○交通環境

- ・ 駅の乗車人員は減少傾向
- ・ 道路環境が狭くて悪い

7. 現況・特性と課題を踏まえたまちづくりの目標・方針

(1) まちづくりのコンセプト（目標）

これまでのまちづくりの課題を踏まえ、本地区のまちづくりの目標とまちの将来像を以下に示します。

『賑わいのある感幸まちづくり』 ～幸せを感じられる和のまち～

【まちの将来像】

斑鳩町は、世界遺産法隆寺をはじめ、周辺には数多くの歴史文化遺産を有しており、これらの地域資源を次世代へ継承しながら、観光振興を目指すとともに、JR法隆寺駅から法隆寺に至る回遊性向上を推進し、観光や交流を主体とする賑わいのあるまちを目指します。

また、暮らし環境を向上させ、日々幸せな生活を享受できるよう、JR法隆寺駅や幹線道路までのアクセス機能の充実と生活利便施設の整備を合わせて行うことで日々の生活において幸せを感じられるまちを目指します。

7. 現況・特性と課題を踏まえたまちづくりの目標・方針

(2) まちづくりの基本方針

まちの将来像の実現に向け、まちづくりの視点（ターゲット）を設け、まちづくりの基本方針（方向性）を以下に示します。

まちづくりの視点
(ターゲット)

まちづくりの基本方針
(方向性)

歴史・文化・観光
(ターゲット：観光客)

1. 楽しく巡れる「まちあるき」の推進と選ばれる観光地づくり

2. 観光関連団体との連携による戦略的観光コンテンツの造成と満足度の高い観光地づくり

3. 「来て良し、居て良し」の快適なまちづくりと持続可能な観光地づくり

暮らし
(ターゲット：地域住民)

4. 官民連携による拠点整備と暮らしやすい地域づくり

7. 現況・特性と課題を踏まえたまちづくりの目標・方針

基本方針1：楽しく巡れる「まちあるき」の推進と選ばれる観光地づくり

- ・ 歴史資源以外の新たな魅力創造による『集客力の増強と滞在時間を伸ばすこと』による経済波及効果の拡大
- ・ 集客力のある店舗の出店促進、斑鳩ブランドの取扱店舗の拡充による知名度と消費額の向上を図る

【基本となる取組】

- ・ 法隆寺周辺における「宿泊施設・マルシェ」の整備【短期】
- ・ 官民連携による魅力ある店舗の誘致【中期】
- ・ 斑鳩ブランドのPRと販路拡大（認定数増加や新たな商品開発）【中期】
- ・ 歴史資源等を活用した体験プログラムの拡充【短期】
- ・ 宿泊者向け特別体験企画の開催【短期】
- ・ 斑鳩町と連携協定締結団体の連携による魅力UPイベントやセミナー等の開催【短期】

基本方針2：観光関連団体との連携による戦略的観光コンテンツの造成と満足度の高い観光地づくり

- ・ 個人旅行へのシフトチェンジに伴う、バスを利用した周辺地域とのつながりや相互移動の連動コンテンツの充実
- ・ 法隆寺から町内の回遊や奈良や明日香などの周辺地域に周遊できる二次交通手段の充実
- ・ 広域的目線による組織構築と事業推進

【基本となる取組】

- ・ 奈良交通やJR等と連携し、広域周遊を目的とした観光商品造成【長期】
- ・ 県内への「誘客」から県内「送客」に資する旅行商品の造成【短期】
- ・ WESTNARA広域観光推進協議会（大和郡山市、王寺町、生駒郡）の設立と推進【短期】
- ・ 斑鳩町から奈良や明日香など、周辺地域への二次交通の充実【中期】

7. 現況・特性と課題を踏まえたまちづくりの目標・方針

基本方針3：「来て良し、居て良し」の快適なまちづくりと持続可能な観光地づくり

- ・民間建築物を含めた一体的な歴史的まちづくりの推進
- ・公共施設の修景整備による歴史的まちづくりの推進
- ・JR法隆寺駅及び駅から法隆寺周辺へのルート上における観光客に対する雰囲気演出

【基本となる取組】

- ・民間建造物の修景整備に対する助成【短期】
- ・JR法隆寺駅から法隆寺までの観光案内看板整備、観光ルートの演出、歩行空間の充実【中期・長期】

基本方針4：官民連携による拠点整備と暮らしやすい地域づくり

- ・駅周辺の都市機能集積や生活利便施設の検討
- ・斑鳩町の玄関口としての商店街の賑わい向上
- ・自動車でのアクセス性向上及び、歩行者、自転車での利便性と安全性の向上

【基本となる取組】

- ・町有地を活用したチャレンジショップの整備【短期】
- ・JR法隆寺駅南側における都市機能の集積化の検討【長期】
- ・JR法隆寺駅までのアクセス道路整備
- ・JR法隆寺駅北口商店街の活性化
- ・一級河川「三代川」の改修

8. まちづくり構想図

【コンセプト(目標)】 『賑わいのある感幸まちづくり～幸せを感じられる和のまち～』

- 【基本方針】 歴史・文化・観光
- ・ 楽しく巡れる「まちあるき」の推進と選ばれる観光地づくり
 - ・ 観光関連団体との連携による戦略的観光コンテンツの造成と満足度の高い観光地づくり
 - ・ 「来て良し、居て良し」の快適なまちづくりと持続可能な観光地づくり
- 暮らし
- ・ 官民連携による拠点整備と暮らしやすい地域づくり

歴史・文化・観光



○宿泊施設の整備

- ・ 法隆寺周辺における「宿泊施設・マルシェ」の整備

○観光客が楽しめるコンテンツの充実

- ・ 官民連携による魅力ある店舗誘致
- ・ 斑鳩ブランドのPRと販路拡大 (認定数増加や新たな商品開発)
- ・ 歴史資源等を活用した体験プログラムの拡充
- ・ 宿泊者向け特別体験企画の開催
- ・ 斑鳩町と連携協定締結団体の連携による魅力UPイベントやセミナー等の開催
- ・ 奈良交通やJR等と連携し、広域周遊を目的とした観光商品造成
- ・ 県内への「誘客」からの県内「送客」に資する旅行商品の造成



- ・ WESTNARA広域観光推進協議会の設立と推進
- ・ 斑鳩町から奈良や明日香など、周辺地域への二次交通の充実

○観光基盤整備

- ・ 民間建造物の修景整備に対する助成
- ・ JR法隆寺駅から法隆寺までの観光案内看板整備、観光ルートの演出、歩行空間の充実

暮らし



○起点整備(チャレンジショップ)

- ・ 町有地を活用したチャレンジショップの整備

○都市機能集積等

- ・ JR法隆寺駅南側における都市機能の集積化の検討
- ・ JR法隆寺駅までのアクセス道路整備
- ・ JR法隆寺駅北口商店街の活性化
- ・ 一級河川「三代川」の改修

9. まちづくりの推進にあたって

以下の方針に基づき、まちづくりを推進することとします。

(1) 時間軸を踏まえた事業の推進

本地区のまちづくりの実現のために掲げられた事業は、それぞれ事業規模や事業期間、取り組みの熟度などが異なるもので構成されています。したがって、時間軸を踏まえ、事業実施時期などを見定めるとともに、事業の優先度も考慮してまちづくりを推進します。

(2) シビックプライドを醸成するまちづくり

本地区のまちづくりの実現にあたっては、地元住民をはじめとした町民の方々の協力が必要不可欠となっています。本地区のまちづくりを機会として、まちへの「誇り」「愛着」「共感」が図られ、シビックプライドが醸成するまちづくりを推進します。